

パワーポイントでスライドショー作成

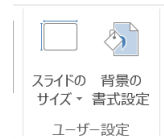
動画はムービーメーカーのほうが作りやすいと思いますが、パワーポイントでも作成できます。

パワーポイントでの利点はプレゼン用にもできるし、ムービーメーカーと同じように記録として動画保存できます。また一画面に複数の写真を貼り付けてたり傾けてたりできるのも利点だと思います。

起動して「新しいプレゼンテーション」をクリックする。(テーマを使うときは、好みのテーマをクリックする。)

最初の画面は、タイトルとサブタイトルを入れる画面です。

デザインをクリックして、スライドのサイズと背景を付ける場合は書式設定で行う。



タイトルとサブタイトルを入力する。



それぞれにアニメーションを付けたいときは、アニメーションタブをクリックし、アニメーションを決める。効果のオプションを使うこともできる。開始のタイミングや継続時間を決める。(継続時間は秒数が多いほどゆっくりと動く)



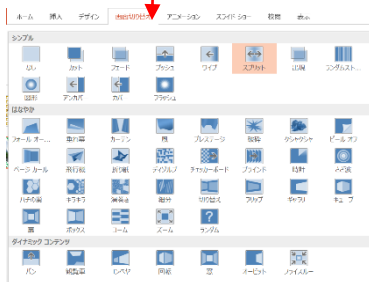
スライドを追加するときは、ホームに戻って新しいスライド▼をクリックして白紙にする。

写真を複数挿入してみましょう。

それぞれにアニメーションを設定しましょう。

画面の切り替え効果を設定しましょう。

画面切り替えのタイミングを自動にしましょう。



画面切り替えのタイミング

クリック時

自動的に切り替え

00:00.00



スライドを追加して、ビデオを挿入してみましょう。

挿入タブからビデオをクリックする。

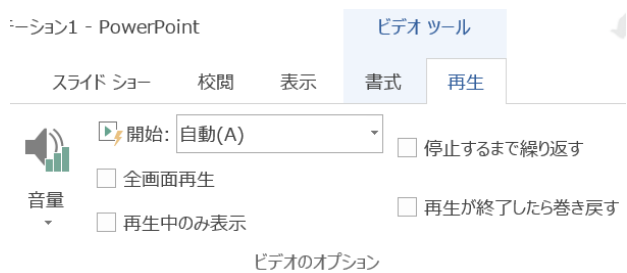


ビデオツールで再生をクリックして、
開始を自動にしましょう。

ビデオの音量も調整しましょう。

(屋外の時は風の音などがうるさいので小さくすると良い)

画面切り替え効果も忘れずに設定しましょう。



スライドショーをクリックして、最初から再生してみましょう。

上手く出来上がってないときは修正しましょう。

出来上がったら保存しましょう。

プレゼン用は、PowerPoint プレゼンテーション形式。(PowerPoint でしか再生できない。)

動画で保存するときは、MPEG-4 ビデオか Windows Media ビデオ形式。(スマホ・タブレットのメモリーにコピーすれば再生できる。)

なお、PDF 形式なら印刷も可能です。

最近は動画を DVD に焼いて観るのは古臭くなっている。

かつてはムービーメーカーにも DVD に焼き付ける機能がついていましたが、新しい OS ではないことからわかりません。

HDMI 端子が付いている TV にパソコンをケーブルで接続して観ることをお勧めします。